



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2022年 3月16日

日本鉄道労働組合連合会

JR西労組 中央闘争委員会開催

ベア・年間臨給・総合生活改善は4月初までに回答

基準昇給の完全実施を確認！！

JR西労組中央闘争委員会は、回答指定日である本日3月16日に会社から2022年春季生活闘争の回答について、「基準昇給の年度初実施」についてのみ回答を受けた。

その他の要求に対して会社は「現在、まん延防止等重点措置期間であり、ご利用状況も低調であることから、現時点で判断できる状況にはない。4月初までに回答したい」と述べた。

会社は、「今年度の通期業績予想は、コロナが収束に向かい、第4四半期でお客様のご利用状況が9割まで戻ることを想定していたが、オミクロン株の感染急拡大に影響により未だ厳しい状況が続いている。年度内の収入状況や次年度の見通しなどを見極め、慎重に判断する必要がある、現時点では回答できる状況にない」としたうえで、基準昇給については、「賃金の根幹であると認識するとともに、貴側からの強い要望も踏まえて慎重に検討した結果、年度初に実施することを判断した」と述べた。

これに対し中央闘争委員会は、「これまで繰り返し主張してきたが、コロナ禍においても各々の使命を果たし、愚直に業務に励む組合員に対して、ベースアップやボーナスなどで応え、光を見せるべきである。最早、組合員の我慢の糸が切れてしまう。これからの会社を支える組合員への『未来をつくる人財への投資』が会社にとっての成長投資であることを認識したうえで、組合員に安心を与えられるよう早急に判断すべきである」と強く訴えた。

中央闘争委員会は、回答指定日を迎えるにあたり、地本代表者会議を開催し、意思統一を図った。最終回答に向け、各地での総団結を要請するとともに、引き続き、組合員の雇用と生活を守ることを大前提に「人財の投資」の重要性を訴え、残された要求に対して誠意ある回答を求め、最後まで粘り強く闘っていくこととしている。